



2025年11月5日

各 位

会 社 名 ヤ マ シ ン フ ィ ル タ 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長執行役員 山崎 敦彦
(コード番号: 6240 東証プライム市場)
問合せ先 取締役専務執行役員 井岡 周久
(TEL. 045-680-1671)

業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年11月5日開催の取締役会において、2025年5月15日に開示した2026年3月期通期（2025年4月1日～2026年3月31日）の業績予想及び期末配当予想の修正を行うことを決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

1. 2026年3月期 通期連結業績予想数値の修正

(2025年4月1日～2026年3月31日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	20,420	2,720	2,750	1,910	27.35 円
今回修正予想 (B)	20,840	2,870	2,870	1,970	28.29 円
増 減 額 (B-A)	420	150	120	60	—
増 減 率 (%)	2.1%	5.5%	4.4%	3.1%	—
(参考) 前期実績 (2025年3月期)	20,104	2,630	2,669	1,723	24.32 円

(注) 2026年3月期為替レート
米ドル 145 円 (前回見通し公表時 145 円)
ユーロ 165 円 (前回見通し公表時 165 円)

2. 業績予想の修正理由

① 建機用フィルタ事業

前回通期の業績見通しを公表した2025年5月15日時点と比較し、当中間連結会計期間において、新車需要の回復や交換需要が堅調に推移したことにより業績は堅調に推移し、売上高及び利益共に前回公表値を上回る見通しであります。

② エアフィルタ事業

当中間連結会計期間において、基幹システムの入れ替えに伴う生産及び出荷遅延による売上高の低迷やシステム導入に係る費用の増加により減収減益となりました。この基幹システムの入れ替えに伴う混乱については、当社グループ全体の課題として改善に向けた対応を実施しており、第3四半期以

降はオペレーションの安定化と供給体制の改善が図られる見通しであります。

しかしながら業績の改善までには時間を要することから、売上高及び利益共に前回公表値を下回る見通しであります。

③ まとめ

連結業績については、主力事業である建機用フィルタ事業の改善によりエアフィルタ事業の低迷を相殺し、前年度に引き続き創業以来過去最高の業績を更新する見通しであります。

以上を踏まえ、通期業績予想の修正を行います。

3. 【ご参考】事業セグメント別の見通し（2025年4月1日～2026年3月31日）

(単位：百万円)

セグメント		前回発表予想 (A)	今回発表予想 (B)	増減額 (B-A)
売上高	内訳	合計	20,420	20,840
		建機用フィルタ事業	17,770	18,520
		エアフィルタ事業	2,650	2,320
営業利益	内訳	合計	2,720	2,870
		建機用フィルタ事業	2,645	2,930
		エアフィルタ事業	75	△60

4. 期末配当予想の修正理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題の一つと位置付けたうえで、財務体質の強化と今後の事業展開に必要な内部留保の充実を勘案し、安定した配当政策を実施することを基本方針としております。

上記の基本方針ならびに当社を取り巻く経営環境等を総合的に勘案し、中間配当については1株につき8円とすることとし、期末配当予想については前回予想より2円増額し、1株につき10円に修正いたします。これにより年間の配当予想は18円となり、前期と比較した場合6円の増配となる予定です。また、連結配当性向は63.6%となります。

		1株当たり配当金（円）		
		第2四半期末	期末	合計
前回予想		8.00	8.00	16.00
今回予想		—	10.00	18.00
当期実績		8.00	—	—
(参考) 前期実績 (2025年3月期)		5.00	7.00	12.00

以上